

まんがで分かる AI電話営業（架電・受電）

上段 = 契約顧客（店舗オーナー）目線／下段 = エンドユーザー（電話の相手）目線

月額 44,000円（税込）
初期費用 0円／300分込

契約顧客（店舗オーナー）目線 — ダックス店長の運用

1 まず設定する



会話方針と禁止表現を登録。
番号は店舗ごと。

2 人が承認する



実架電は承認制。停止状態
も確認してから実行。

3 AIが架電・受電



AIが会話。条件が合えば予約
へ自動登録。

4 実績・費用・監査



架電・受電・費用を日次で
確認。上限で自動停止。

エンドユーザー（電話の相手）目線 — ヨーキーさんの体験

1 夜でもつながる



営業時間外や混雑時の着信
にもAIが即応答。

2 用件を伝える



AIが用件を聞き取り、その場
で対応します。

3 その場で予約完了



折り返し待ちゼロ。通話中
に予約が確定。

4 安心して切れる



録音なし。番号は店舗ごと
に固定で安心。

費用上限：上限で自動停止

録音なし：音声を保存しない

停止スイッチ：即時に停止

監査ログ：実行・停止を記録

超過110円/分。失敗しても自動で架け直しません — VAIOS Consoleで証跡を確認し、人が承認してから再開します。